

【^{れいそう}霊層・^{れいかく}霊格とは】

・ 魂の世界の階層で、心の持ち方や行動によって上がったり下がったりします。

5 ・ 『神』が喜ばれる『^{しん}真理 = ^{かみのり}神理』を弘める事と、積極的な救霊活動を行う事で飛躍的に霊格を高めて戴けます。

★ 『神』の^{ごよう}御用は喜んでさせて頂きましょう。
嫌々で行うと、御用をしたとしても霊格が下がります。

10

・ ^{れいそう}霊層、^{れいかく}霊格、^{れいりよく}霊力が上がると、同じ^{からだ}身体つきでも大きく見えるようになります。

15 ・ ^{れいかく}霊格の高い方は^{どうさつりよく}洞察力が高く、他人を思いやることができ、自分だけ良ければ良いという考えは持たず、自分の^{まんしん}力に^{まんしん}慢心すること無く、神や他人の力に感謝のできる人です。

・ ^{れいかく}霊格を更に高めると^{しんかく}神格に上がります。(^{れいかく}霊格を高めるのも下げるのも、自分次第です。)

★ ^{かいい}階位の^{しゅうきょうしや}高い宗教者などでも、“^{たくさん}自分は^{たくさん}沢山修行をしているから^{たふ}普通の人間とは別格だ”
20 と^{まんしん}慢心してしまうと^{まんしん}霊格が下がりますので、死後は深い地獄に落ちてしまいます。
(しかし、そのことに気づいてお詫びをすれば、すぐに天国の^{いただ}高い所にお許し^{いただ}戴くことができます。)

25

魂の^{れいそう}霊層・^{れいかく}霊格が上がる事は、『神』が、すべての御神霊と、すべての“神の子”に望んでいる事であり、『神』が最も喜ばれる事です。

30

『神』が望んでいらっしゃる事を人が祈り、成就させる努力をする事は、『神』がお喜びになる事ですから、『神』から大きな^{いただ}ご守護を戴けます。

35

^{れいかく}霊格が高まってくると、大きな^{かみだめ}『神試し』を受けます。
^{かみふる}その時に『神』を選ばないと、『神篩い』で落とされてしまいます。
^{かみきた}霊格が高まった方に対しては、『神鍛え』が^{けんちよ}顕著になるのです。
40 そしてそれを一所懸命に取り組みれば必ず乗り越えられて力が付くのです。